

個別案件の論点について

【 総合特区等による地域活性化の取組 】

- 総合特区において、新たな規制の特例措置の提案が地方から数多く出されているが、特区の効果を速やかに確保していくため、担当省庁との調整でまだ結論の得られていないものについての対応をどう進めていくべきか。
- 都市再生緊急整備地域の指定を踏まえ、都市の国際競争力強化に向け、防災機能向上のための措置や大規模な都市開発のファイナンス上のサポートを進めるべきではないか。

【 医療イノベーション5か年戦略（中間まとめ） 】

- 我が国発の新薬開発促進の取組を加速するため、
 - 創薬支援ネットワークについては、平成24年度から実施するとともに、その後、段階的に体制を強化する工程を示し、早期に取り組むべきではないか。
 - 治験実施体制の強化については、専門性と必要な機能を集約したセンターを核にした複数病院のネットワーク化に、平成24年度から直ちに取り組むべきではないか。
- 医療機器、再生医療製品については、薬事法等の制度改正に向けて、医薬品と異なる特性に応じた規制の在り方について早期に結論を得て、期限を明確にして、可能なものから早期に実施すべきではないか。